

導入事例

学校法人 帝京平成大学 様

導入サービス ■ ADFS on Cloud 導入・運用支援サービス

お客様プロフィール



所在地	池袋キャンパス 東京都豊島区東池袋2-51-4
設立	1986年12月
学生・ 教職員数	学生：9,894人 教職員：634人 (平成27年5月1日現在)
事業概要	首都圏に池袋、中野、千葉、ちはら台、幕張の5つのキャンパスを抱え、現代ライフ学部、健康メディカル学部、ヒューマンケア学部、薬学部、地域医療学部、環境情報学研究所、健康科学研究所、臨床心理学研究所、薬学研究所を擁する総合大学。
URL	https://www.thu.ac.jp/



帝京平成大学
総合情報技術センター
チームリーダー
佐々木 幸一氏



帝京平成大学
総合情報技術センター
江上 栄司氏



帝京平成大学
総合情報技術センター
鈴木 将功氏

「毎年、膨大な数の新規ユーザが増え続ける大学において、Office 365 の導入・活用に ADFS on Cloud は必須。我々の要望に応えた新機能の開発をはじめ、ソフトバンク・テクノロジーの手厚いサポートには感謝しています。」



導入のポイント

- 膨大なアカウントを抱える大学では、Office 365 の利活用に ADFS on Cloud は必須
- ライセンス自動付与と機能開発など、業務現場の悩みに寄り添う手厚いカスタマイズに満足
- Office 365 の更なる利便性とセキュリティ強化に向けて、ADFS on Cloud によるSSOアクセス制御が今後の課題

抱えていた課題、解決したかったこと

Office 365 への移行に伴い、既存システムとのAD連携が最大の課題に

帝京平成大学では建学の精神である「実学教育」のもと、医療・医学系の学部を中心に約1万人もの学生が在籍する総合大学として、社会に幅広く貢献する人材の育成に力を入れている。

同学では以前、学内のコミュニケーションツールとして学生向けに外部のメールサービス、教職員向けには学内に構築したメールサーバを運用していた。しかし2013年、学内システムの更新時期を迎えたことをきっかけに、学生や教職員に提供していたメールサービスの一本化を検討。強固なセキュリティ体制と大規模ユーザーの運用に実績のあるサービスとして、Office 365 の導入を決断した。

その際に最重要課題として挙げたのが、導入するシステムの円滑な連携・安定稼働を実現させるための学内の Active Directory (以下AD) とOffice 365 を連携するADFSだったという。

- 学内システム刷新に伴い、学生・教職員向けのメールサービスを Office 365 に一本化
- 1万人超のユーザアカウントと Office 365 のセキュアなAD連携が最重要課題

導入の要件

Microsoft製品の豊富なデプロイ実績や自社運用経験など、信頼性重視の教育機関ニーズに合致

毎年、数千人単位で新入生のアカウント作成・管理作業が発生する大学特有の課題に対し、同学では当初から既存のオンプレミスAD環境とOffice 365を連携させるためのADFSの導入は必要不可欠であると捉えていた。

ただし、膨大な学生の個人情報や教員の研究データなど、秘匿性の高い情報を扱う教育機関という立場上、BCPの観点からも新たに導入するシステムには確実な信頼性が求められる。

- 入学時期に膨大な数のアカウント作成が発生する大学において、ADFS導入は必須条件
- 秘匿性の高い情報を扱う教育機関では導入するシステムの安定稼働が必要
- Microsoft製品の豊富なデプロイ実績と自社導入経験に大きな信頼感

その点を踏まえてADFSを扱うベンダーを比較検討した結果、選ばれたのがソフトバンク・テクノロジーのADFS on Cloudだ。最大の決め手は、Microsoft製品の圧倒的な導入・運用実績。加えて、ソフトバンク・テクノロジーがADFS on Cloudの自社導入経験・ノウハウを有している点も、安定稼働の前例を重視する同学にとって確かな安心感につながった。

ソフトバンク・テクノロジーを選んだ理由

システム管理者の負担を軽減する「ライセンス自動付与機能」を新たに開発

当初は実績面を評価した同学だが、さらに導入時には、顧客特有の課題へ柔軟に対応する手厚いサポートを実感したという。その最たる例が「ライセンス自動付与機能」。毎年3月頃に合格者が決まり、入学するまでの短期間で行う新入生のアカウント作成に際し、個別にライセンスを付与していく作業は非常に負担となる。こうした大学ならではの悩みに応えて誕生した新機能だ。

同学によると、この機能なくしてOffice 365のスムーズな導入・運用はあり得なかったという。ライセンス自動付与機能は現在

- 新規アカウントへのライセンス付与作業を自動化し、入学時期の作業負担を大幅軽減
- 導入時に発生するさまざまな課題や疑問へ迅速に対応する柔軟な開発体制を高く評価

「Office 365 メールボックス初期設定」としてサービス化に至っている。

今回の導入は学内システムのリプレースと同時進行という難しいものだったが、ADFS on CloudはもとよりOffice 365も含めたソフトバンク・テクノロジーの全面的なサポートに支えられ、無事に2014年1月のカットオーバーを迎えることができた。

導入効果と今後の展望

セキュリティ強化と利便性を両立するSSOアクセス制御が今後の課題

ADFS on Cloud導入後は、学内のみならず、スマートフォンなど学外からもOffice 365のシームレスな利用が可能となった。教職員や学生など、ITリテラシーや環境も多種多様なユーザが利用するため、学内でも外出先でもWebブラウザから「同じ見た目」のメールボックスや送受信トレイを使える点は非常に便利だという。

今回の導入により最重要課題であったAD連携を解決し、同学では次の展開としてシングルサインオン（以下SSO）の実装や、教職員向けの情報共有グループウェアにSharePointを活用することを計画中だ。さらには、ADFS on Cloudにおいてエンドユーザの端末を特定した認証制御を可能にする「クライアント証明書オプション」など、セキュリティ性とユーザの利便性を両立するための手段も柔軟に検討していく構えだ。

- AD連携の次なる展開として、SSO環境の確立やSharePointの利用を予定
- ADFS on Cloudにより、自由かつセキュアなOffice 365の活用拡大を目指す

お客様窓口

SBテクノロジー株式会社

〒160-0022

東京都新宿区新宿 6丁目27番30号 新宿イーストサイドスクエア 17階

TEL : 03-6892-3154

E-MAIL : sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp

URL : <http://www.softbanktech.co.jp/>